

Part 2

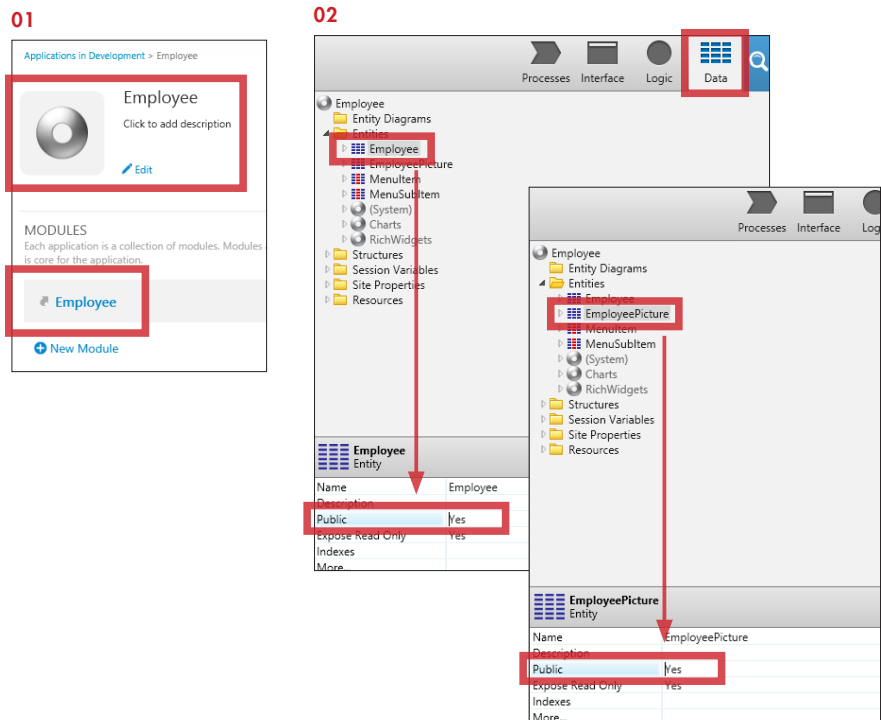
CHAPTER

23

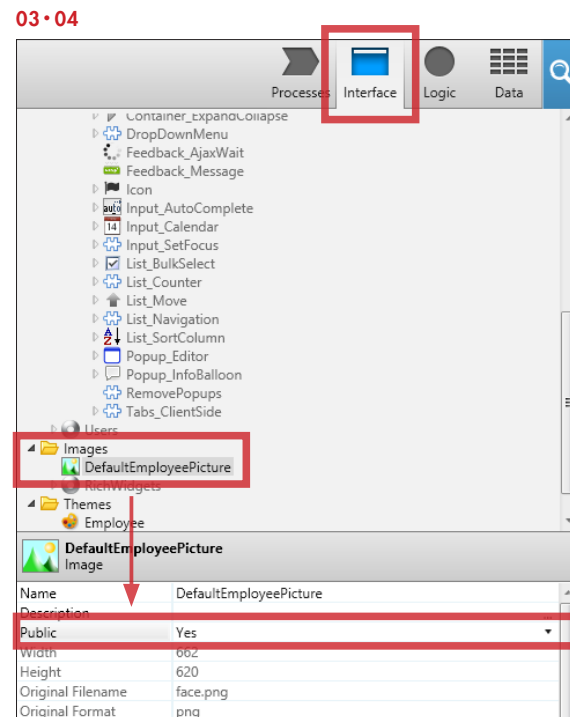
モデルを再利用する

作成したEntity等を他のアプリケーションからも参照できるようにする

- 01 「Chapter 1」で作成した「Employee」アプリケーションモジュールを開く。
- 02 Dataレイヤを開き、「Employee」Entity、「EmployeePicture」Entityの「Public」プロパティを「No」から「Yes」に変更する。

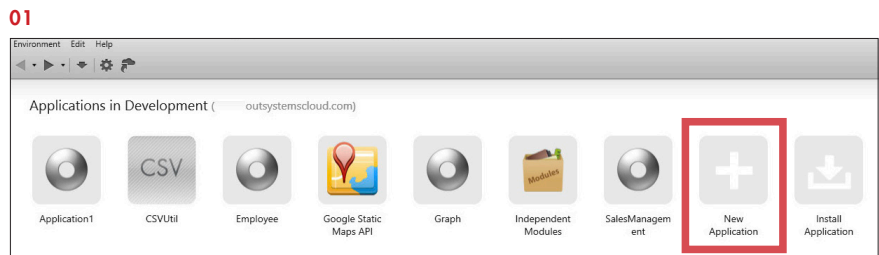


- 03 Interfaceレイヤの「Images」を開き、従業員のデフォルト画像として使用しているImageのPublicプロパティを「No」から「Yes」に変更する。
- 04 1-Click Publishをする。

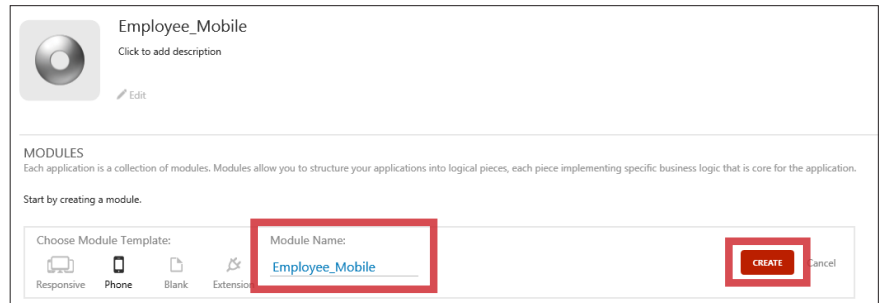


アプリケーションモジュールを作成する

- 01 「New Application」をクリックする。
- 02 アプリケーション名を「Application1」から「Employee_Mobile」に変更して、「Save」ボタンを押す。
- 03 下部に表示されるMODULESのTemplateから「Phone」を選択、Module Nameが「Employee_Mobile」となっていることを確認して、「CREATE」ボタンを押す。

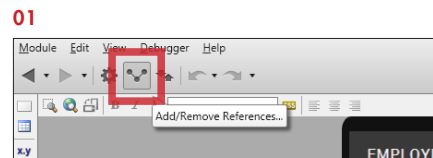


02・03

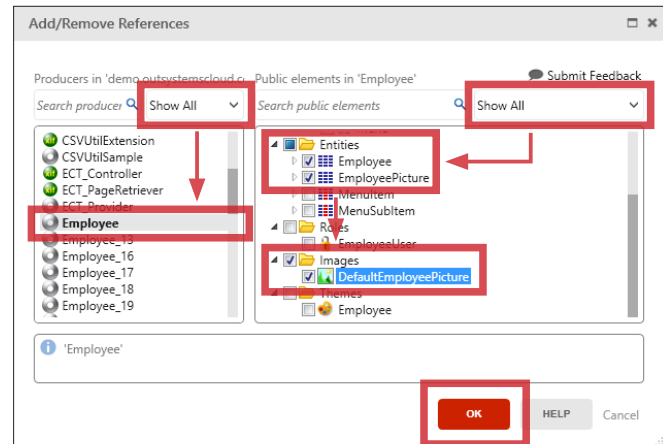


Employeeアプリケーションで作成したEntityを参照に追加する

- 01 Service Studio上部のReferenceボタンをクリックする。
- 02 出現したダイアログ左上部のプルダウンから「ShowAll」を選択し、左側のモジュール一覧から「Employee」を選択する。
- 03 ダイアログ右上部のプルダウンから「ShowAll」を選択し、右側のエレメント一覧の「Employee」Entityと「EmployeePicture」Entity、「DefaultEmployeePicture」にチェックをいれ、「OK」ボタンをクリックする。



02・03

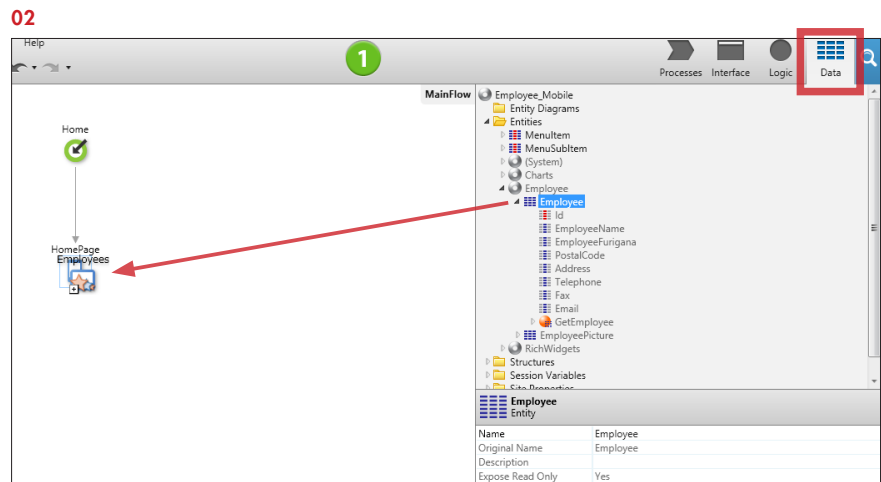


従業員の一覧画面を作成する

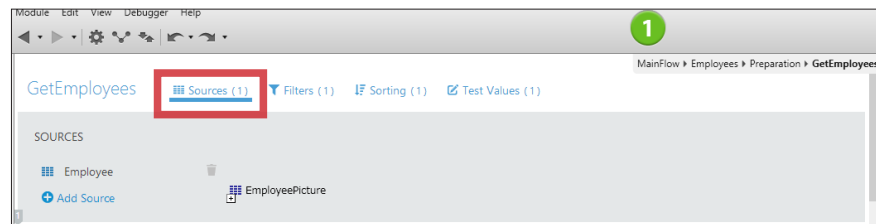
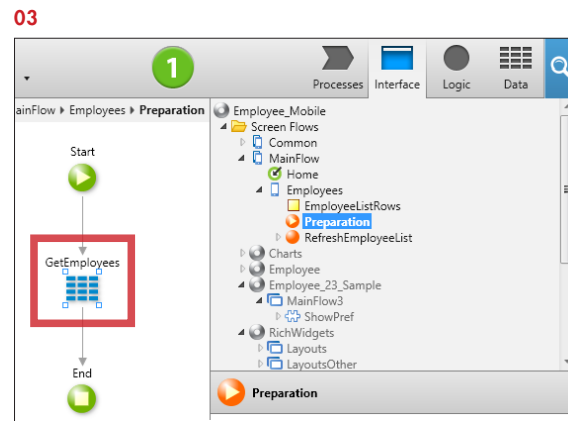
01 Interfaceレイヤを開き、Screen Flowフォルダの「MainFlow」をダブルクリックして開く。

02 Dataレイヤを開き、Entitiesフォルダの「Employee」 Entityをドラッグし、「MainFlow」の「HomePage」 Webスクリーンに重ねてドロップする。

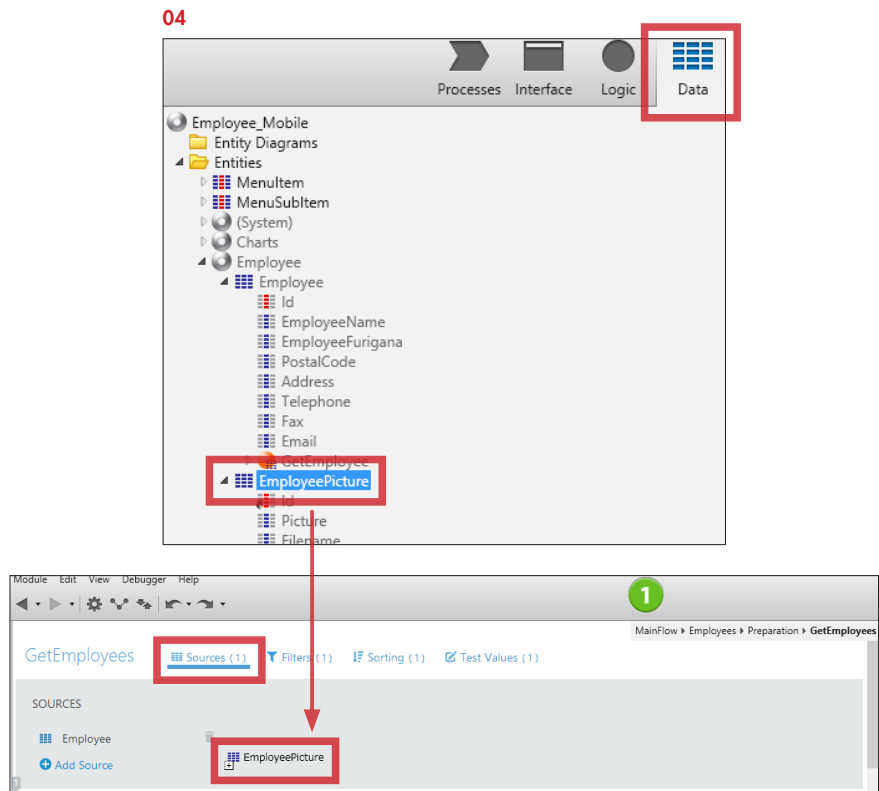
- コンテントキャンバス上のWebスクリーン「HomePage」が「Employees」と変わることを確認する。



03 「Employees」画面の Preparation中の「GetEmployees」Aggregateを開く。

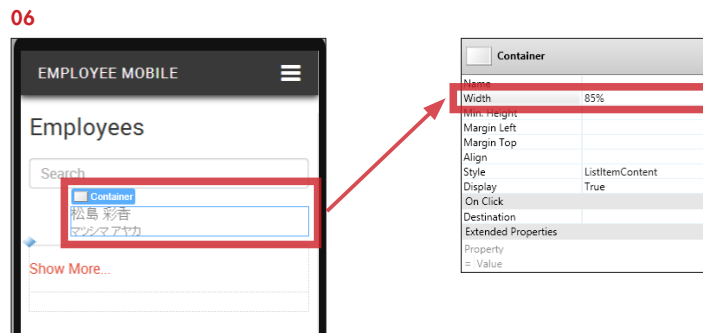
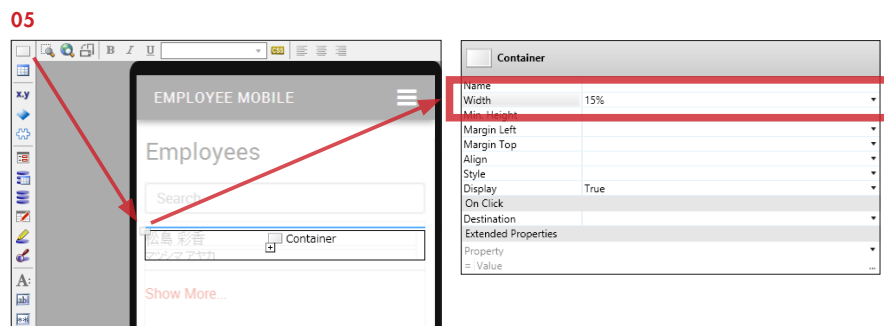


04 「Source」タブを開き、「EmployeePicture」 Entity をドラッグ&ドロップする。

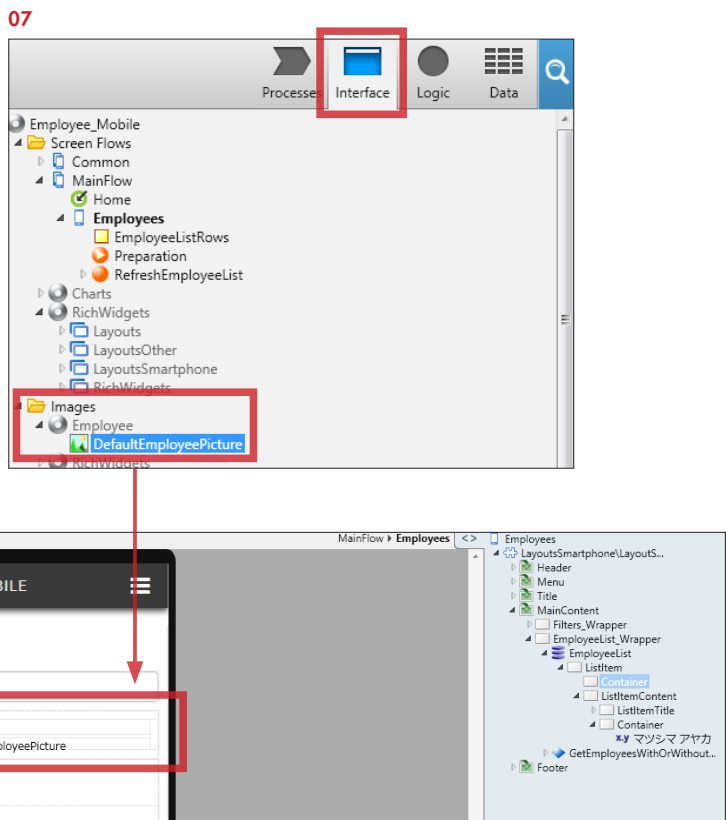


05 Interfaceレイヤの「Employees」画面を開き、Containerを従業員名の上に配置し、Widthプロパティを「15%」と設定する。

06 従業員の名前表示が含まれているContainerのWidthプロパティを「85%」に変更する。

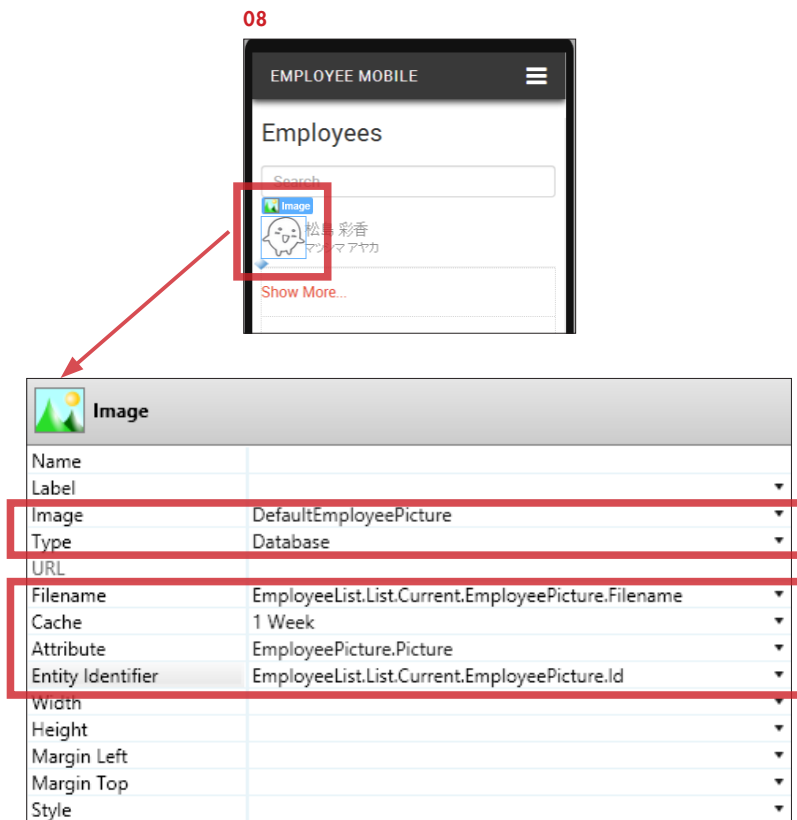


07 Interfaceレイヤを開き「Images」>「Employees」>「DefaultEmployeePicture」をドラッグし、前ページで配置したWidthを15%に設定したContainerにドロップする。



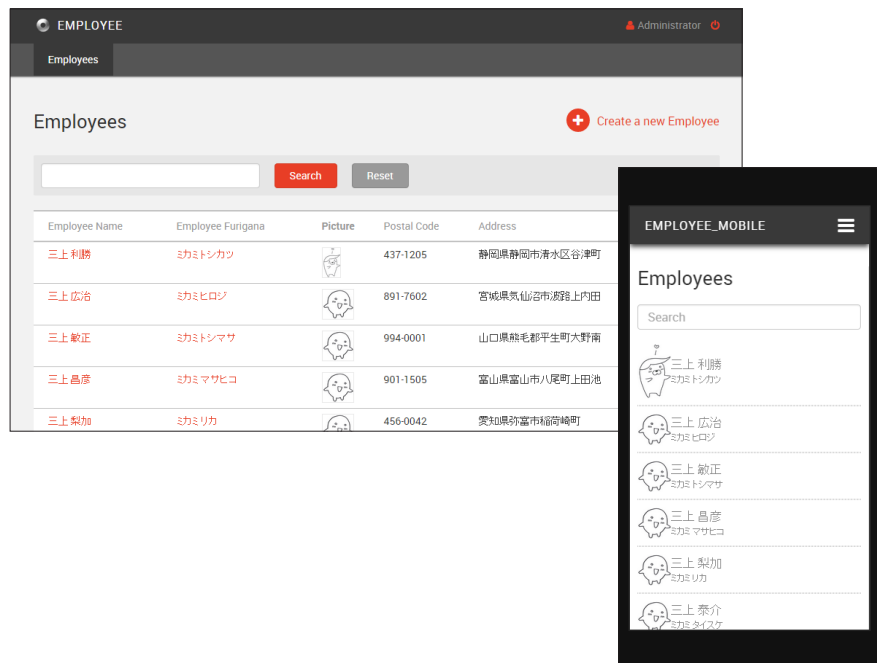
08 配置したImageのプロパティを下記の通り設定する。

- 最初にTypeをDatabaseに変更後、他の項目を設定します。



- 09** 1-Click Publishし、「Chapter 1」で作成したEmployeeアプリケーションの従業員一覧画面に表示される内容と、「Employee_Mobile」アプリケーションの従業員一覧画面に表示される内容が一致する事を確認する。
- 10** 「Chapter 1」で作成した「Employees」画面でデータを更新し、更新内容が「Employee_Mobile」アプリケーションに表示される内容に反映される事を確認する。

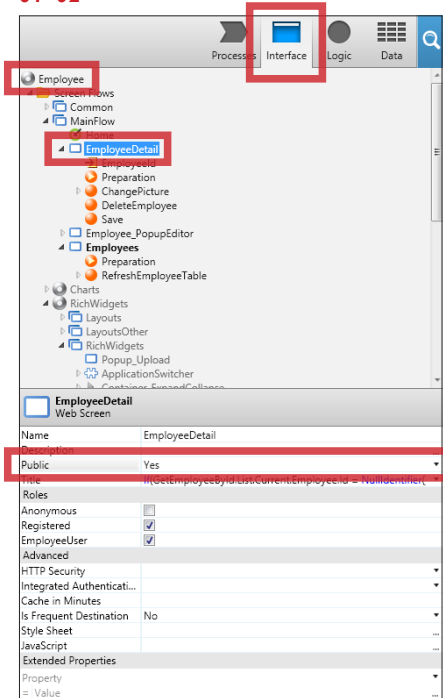
09・10



作成したWeb Screenを他のアプリケーションからも参照できるようにする

- 01** 「Chapter 1」で作成した「Employee」アプリケーションを開く。
- 02** Interfaceレイヤを開き、「EmployeeDetail」WebScreenのPublicプロパティを「No」から「Yes」に変更する。
- 03** 1-Click Publishをする。

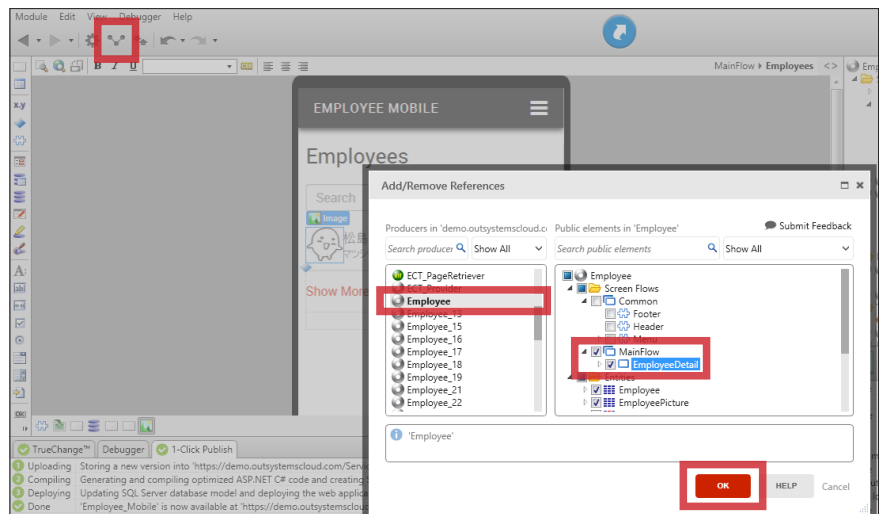
01・02



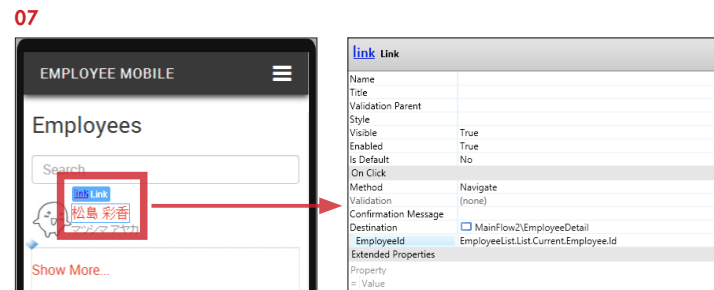
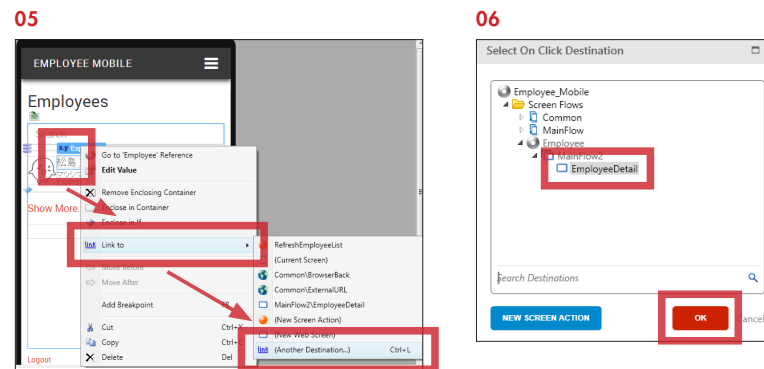
参照先のWeb Screenに遷移できるようにする

- 01 「Employees_Mobile」アプリケーションを開く。
- 02 Service Studio 上部のReference ボタンをクリックし、出現したダイアログ、左側のModule 一覧から「Employee」を選択する。
- 03 ダイアログ右側のエレメント一覧の「EmployeeDetail」Web Screenにもチェックを入れ、「OK」ボタンをクリックする。
- 04 出現したダイアログの「Employee」>「Screen Flows」>「Main Flow」>「Employee Detail」Web Screenを選択し、「OK」ボタンをクリックする。

01・02・03・04

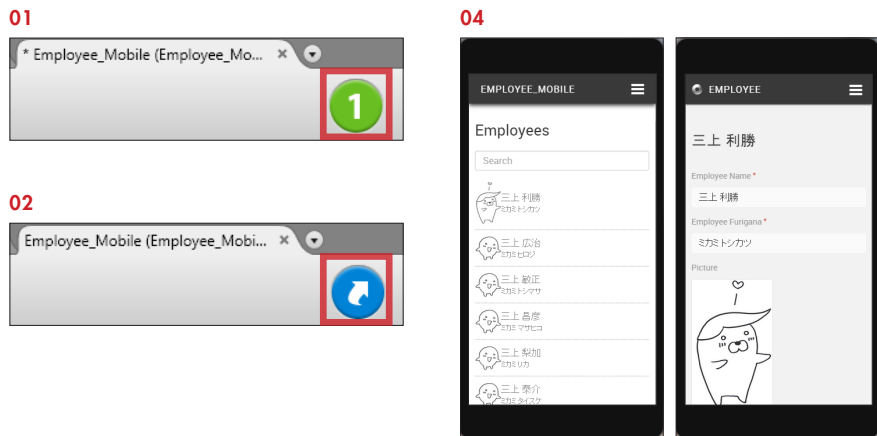


- 05 「Employee_Mobile」アプリケーションの「Employees」画面を開き、従業員名の上で右クリックし、「Link to...」>「(Another Destination...)」を選択する。
- 06 「Screen Flows」>「Employees」>「MainFlow2」>「EmployeeDetail」を選択し、「OK」ボタンをクリックする。
- 07 追加したLinkのプロパティは下記の通り設定する。



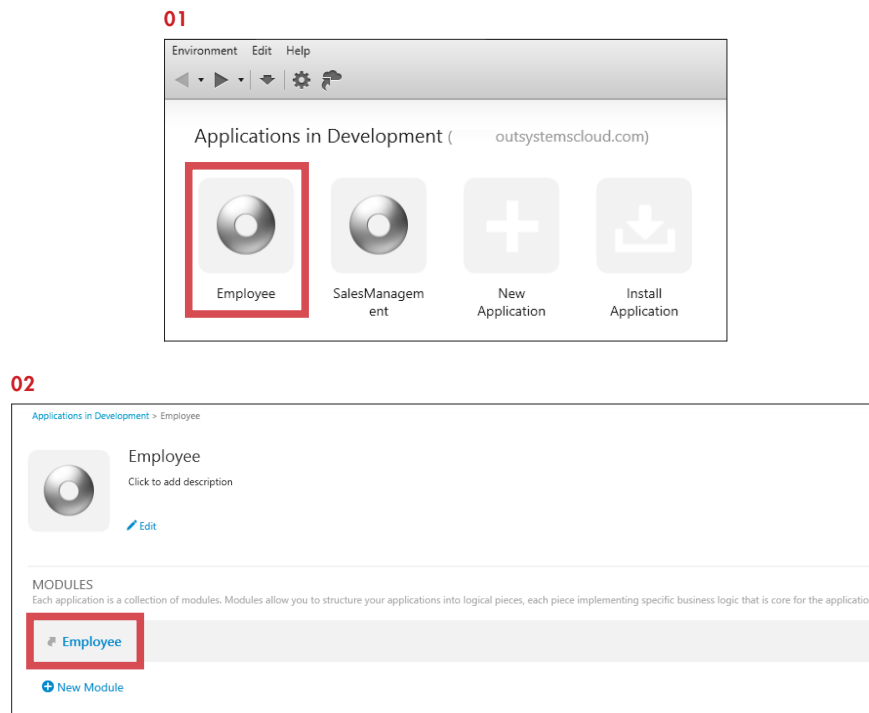
1-Click Publish を行って、アプリケーションの動作を確認する

- 01 1-Click Publish ボタンを押して、Publish を行う。
- 02 Open In Browser ボタンを押して、ブラウザを起動する。
- 03 Employee_Mobile アプリケーションのログイン画面が表示されたら、管理者ユーザでログインする。
- 04 1-Click Publish し、従業員名をクリックすると EmployeeDetail 画面へ遷移し、従業員の詳細情報が表示されることを確認する。

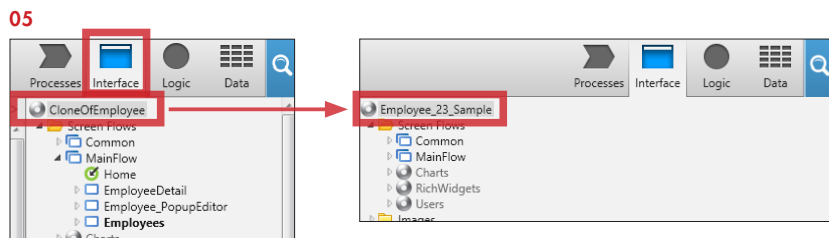
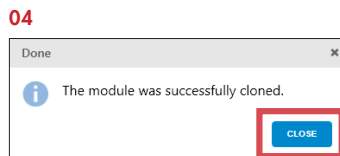
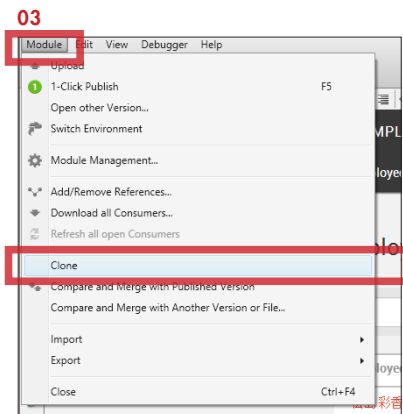


アプリケーションの複製を作成する

- 01 「Chapter 1」にて作成した「Employee」アプリケーションをクリックする。
- 02 「Employee」アプリケーションモジュールをクリックする。

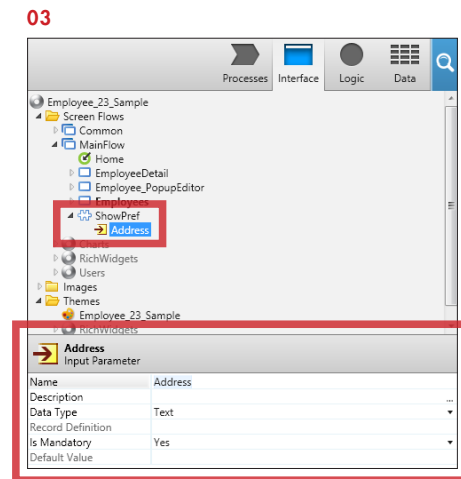
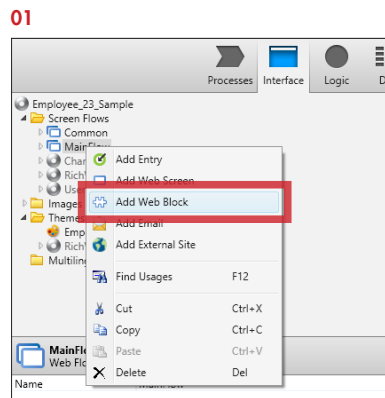


- 03 メニューバーから「Module」>「Clone」を選択する。
- 04 出現したダイアログの「CLOSE」ボタンをクリックする。
- 05 Interfaceレイヤを開き、複製されたアプリケーションモジュールの名前を「CloneOfEmployee」から「Employee_23_Sample」にリネームする。



都道府県名を表示するWeb Blockを作成する

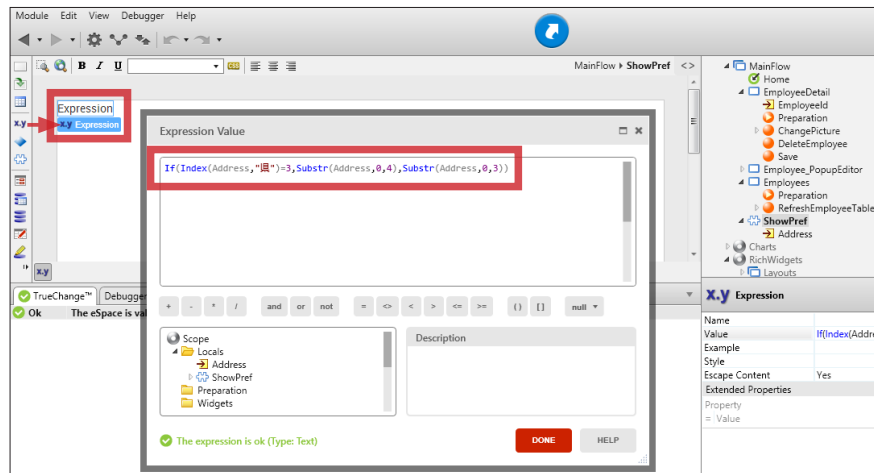
- 01 「Employee_23_Sample」アプリケーションモジュールの「Screen Flows」>「Main Flow」上で右クリックし、「Add Web Block」を選択する。
- 02 追加したWeb BlockのNameを「WebBlock1」から「ShowPref」にリネームする。
- 03 「ShowPref」Web Blockに「Address」Input Parameterを追加し、プロパティを下記の通り設定する。



04 「ShowPref」 Web Blockをダブルクリックで開き、Expressionを配置する。

05 配置したExpressionの値を、下記の通り設定する。

04・05



```
If(Index(Address, "県")=3, Substr(Address, 0, 4), Substr(Address, 0, 3))
```

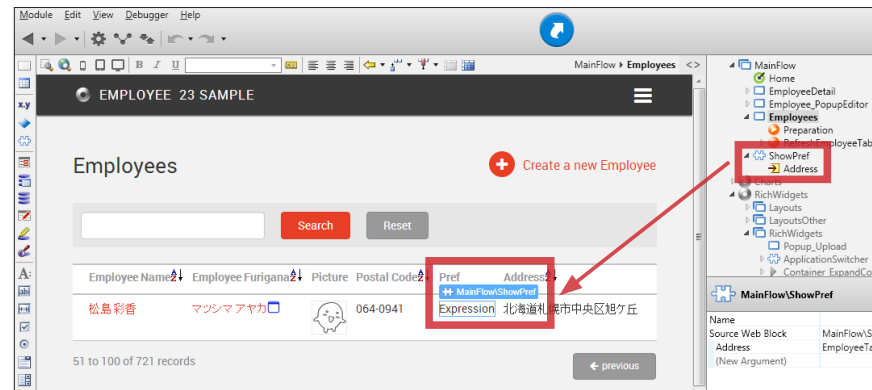
06 「Employees」画面を開き、従業員一覧表のPostal Code列の右に「Pref」列を追加する。

07 「Pref」列のデータ行に「Employee_23_Sample」アプリケーションモジュールの「ShowPref」Web Blockを追加する。

08 配置したWeb Blockのプロパティを下記の通り設定する。

09 1-Click Publishし、アプリケーションが正しく動作することを確認する。

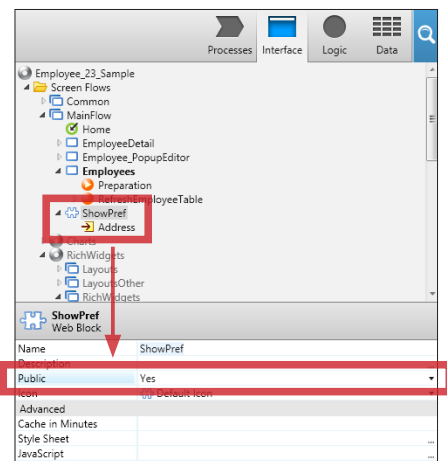
06・07・08



Web Blockを他のアプリケーションでも使用できるようにする

- 01 「Employee_23_Sample」アプリケーションモジュールの「ShowPref」Web BlockのPublicプロパティを「Yes」に変更し、1-Click Publishする。

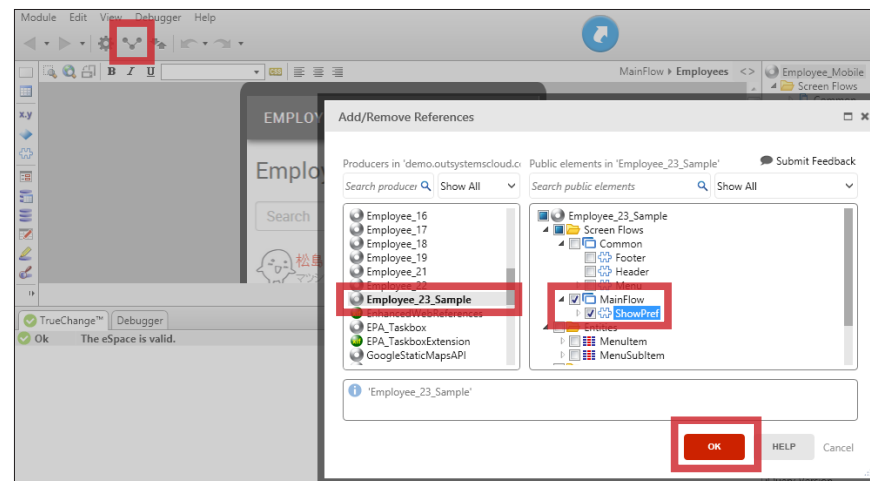
01



他のアプリケーションモジュール内のWeb Blockを使用する

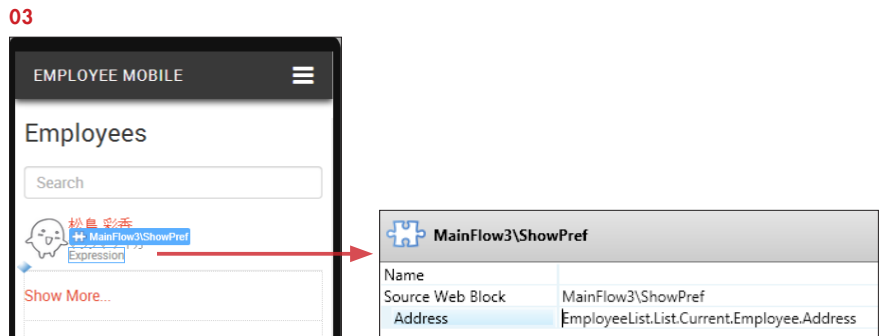
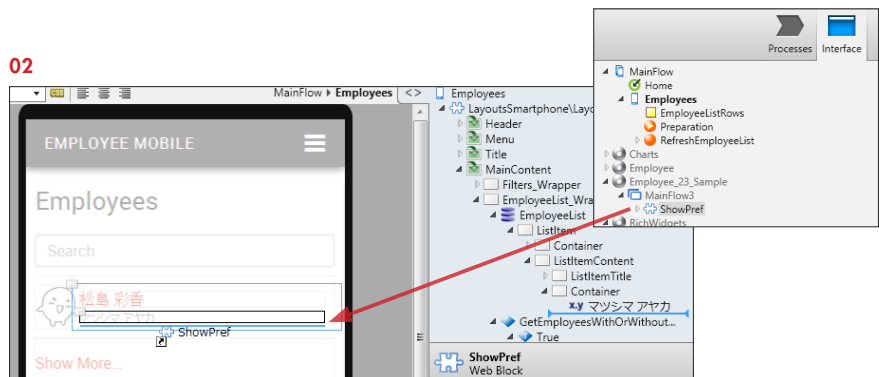
- 01 「Employee_Mobile」アプリケーションモジュールを開き、Referenceに「ShowPref」Web Blockを追加する。

01



02 「Employees」画面を開き、「ShowPref」Web Blockを従業員名ふりがなの下に配置する。

03 配置したWeb Blockのプロパティを下記の通り設定する。



1-Click Publish を行って、アプリケーションの動作を確認する

01 1-Click Publish ボタンを押して、Publish を行う。

02 Open in Browser ボタンを押して、ブラウザを起動する。

03 「Employee_Mobile」アプリケーションのログイン画面が表示されたら、管理者ユーザでログインする。

04 アプリケーションの動作を確認する。

- Entity、Web Screen、Web Blockの他に、ActionやTheme等が他アプリケーションモジュールを参照して動作していることを確認できます。

